

とろろ汁

材料〈4人前〉

大和芋（または長芋）……250～300g

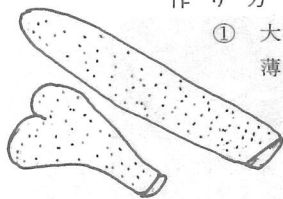
卵……1コ

だし……カップ $\frac{3}{4}$

調味料＝塩・しょうゆ・みりん

浅草のりのせん切り } 好みで
青のり粉 }

作り方



- ① 大和芋は皮をむき、
薄い酢水（水カップ
5、酢小サ
ジ2く
らい）
につけ、

アクを抜き、水分をふきとり、すりおろしておく。

② だしに塩小サジ $\frac{1}{2}$ 、しょうゆ小サジ2～3、みりん小サジ1を加え、ひと煮たちさせて冷ましておく。

③ 卵は割りほぐしておく。

④ すりおろした①の大和芋をすり鉢に入れてすり混ぜ、③の溶き卵を加えてよく混ぜ、なめらかになったら、②のだしを徐々に加えて溶きのばす。好みで浅草のりのせん切りか、青のり粉を添える。



▲昼食を取りながら、余興見物に見入るおじいちゃん、おばあちゃん達。

長寿を祝い敬老会

——まだまだ若い55人——

十月二十日、横芝小学校体育館を会場に、長年にわたり社会につくしてこられた町内のおとしよりをお招きして、第二十三回の敬老会がおこなわれました。

当日は、空もようが心配されましたが、長寿を祝うかのようにお天気も好天にめぐまれ、各地区から招待されたおとしより五五〇名が参加し、式がはじまる午前十時前には、広い体育館もいっぱいになりました。

式典は海保豊蔵さん（立会）の

開式のことばではじまり、佐瀬町長が長寿を祝福するあいさつの後、八十五歳以上の高齢者および金婚式を迎えられたかたがたに記念品を贈呈。続いて来賓のかたがたの祝辞、おとしよりを代表して河井昇さん（立会）がお礼のことばをのべて式典は終了しました。

このあと、町で用意されたお菓子とお弁当を食べながらの余興見物に入り、横芝小の大木孝利君（一年）が「おじいさん、おばあさん、よくいらつしやいました。いつまでも長生きしてください」とのべ

ると、会場いっぱい拍手がおこり、婦人会などの演芸に、おとしよりも手拍子をうち、時には飛び

入りも出てにぎやかさも最高潮。楽しい一日をすごしました。

お年寄りの運動会盛大に

第四回山武地区タートリンピック



▶はりきるおとしより達。
（封皮競争で）

十月二十八日、東金中学校運動場を会場に、おとしよりのスポーツ大会、第四回山武地区タートリンピックがおこなわれました。

タートリンピックとは、タートル（海ガメ）とオリンピックの合成語で、おとしよりの方々が健康でいつまでも長生きをしてほしいとの願いのもとに呼名されたものです。

町からは河井昇団長（立会）はじめ五十一名の選手が出場し、各種目に大奮闘。はつらつとして競技をしている姿は、まったく年令を感じさせませんでした。

本町の方々の成績は次のとおりです。
（敬称略）

封皮競争	一位	伊藤いね
高砂旅行	一位	小川敏夫
けつあつ測定	二位	伊藤敬一
	二位	大木せゑ
スプリンレース	二位	小川 潔
	一位	若梅 久
	三位	実川たみ